

# 案

収入印  
紙添付

## 業務請負契約書

1. 業務名 悪谷浅木ヶ谷山（43）外実施設計業務（明許）
2. 場所 高知県安芸市悪谷浅木ヶ谷山国有林43林班外
3. 履行期間 令和 年 月 日 から  
令和 6 年 12 月 10 日 まで
4. 請負代金額 ￥  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥ )
5. 契約保証金額
6. 調停人
7. 選択条項 別冊約款中選択される条項は次のとおりであるが、そのうち適用されるものは(○印)、削除されるものは(×印)である。

適用削除の区分	選 択 事 項	選 択 条 項
	契約保証金の納付	第4条第1項第1号
	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供	第4条第1項第2号
	銀行、発注者が確実と認める金融機関又は保証事業会社の保証	第4条第1項第3号
	公共事業履行保証証券による保証	第4条第1項第4号
	履行保証保険契約の締結	第4条第1項第5号
	前払金	第35条～第37条
	部分引渡し	第38条
	調停人の選任	第57条

上記の業務について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び令和 6年 4月26日に手交した国有林野事業業務請負契約約款によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書 2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自 1通を保有する。

令和 年 月 日

発注者(住所) 高知市丸ノ内一丁目3番30号  
(氏名) 支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 竹内 純一 印

受注者(住所)  
(氏名)  
印

## 工種別数量内訳書

調査名：悪谷浅木ヶ谷山(43)外実施設計業務(明許)

安芸森林管理署 本署

業務区分	工種	種別	数量	単位	摘要	
設計・計画業務	溪間工設計一式 悪谷浅木ヶ谷山(43)	設計計画	1.00	式	治山ダム2基	
		現地踏査	1.00	式	治山ダム2基	
		基本事項検討	1.00	式	治山ダム2基	
		施設設計	1.00	式	治山ダム2基	
		数量計算	1.00	式	治山ダム2基	
		照査	1.00	式	治山ダム2基	
		設計説明書作成	1.00	式	治山ダム2基	
		打合せ協議	1.00	件	設計業務標準 4回	
		小計				
設計・計画業務	溪間工設計一式 野川山(1024)	設計計画	1.00	式	治山ダム1基	
		現地踏査	1.00	式	治山ダム1基	
		基本事項検討	1.00	式	治山ダム1基	
		施設設計	1.00	式	治山ダム1基	
		数量計算	1.00	式	治山ダム1基	
		照査	1.00	式	治山ダム1基	
		設計説明書作成	1.00	式	治山ダム1基	
		小計				
		設計・計画業務	溪間工設計一式 後口山(1003)	設計計画	1.00	式
現地踏査	1.00			式	治山ダム1基	
基本事項検討	1.00			式	治山ダム1基	
施設設計	1.00			式	治山ダム1基	
数量計算	1.00			式	治山ダム1基	
照査	1.00			式	治山ダム1基	
設計説明書作成	1.00			式	治山ダム1基	
小計						
設計・計画業務	溪間工設計一式 西又東又山(2127)			設計計画	1.00	式
		現地踏査	1.00	式	治山ダム1基	
		基本事項検討	1.00	式	治山ダム1基	
		施設設計	1.00	式	治山ダム1基	
		数量計算	1.00	式	治山ダム1基	
		照査	1.00	式	治山ダム1基	
		設計説明書作成	1.00	式	治山ダム1基	
		小計				

## 工種別数量内訳書

調査名：悪谷浅木ヶ谷山(43)外実施設計業務(明許)

安芸森林管理署 本署

業務区分	工種	種別	数量	単位	摘 要
		小計			
		旅費交通費(乗込・引揚)	1.00	式	
		旅費交通費(打合せ旅費・現場旅費)	1.00	式	
		電子成果品作成費	1.00	式	
		その他原価	1.00	式	
		一般管理費等	1.00	式	
		端数整理額	1.00	式	
		設計・計画計			
測量業務	溪間工測量一式 悪谷浅木ヶ谷山(43)	踏査選点	1.00	式	溪流延長280m
		標準中心線測量	1.00	式	溪流延長280m
		標準縦断測量	1.00	式	溪流延長280m
		構造物設置横断	1.00	式	2横断
		平面図作成A	1.00	式	溪流延長280m
		小計			
測量業務	溪間工測量一式 野川山(1024)	踏査選点	1.00	式	溪流延長120m
		標準中心線測量	1.00	式	溪流延長120m
		標準縦断測量	1.00	式	溪流延長120m
		構造物設置横断	1.00	式	1横断
		平面図作成A	1.00	式	溪流延長120m
		小計			
測量業務	溪間工測量一式 後口山(1003)	踏査選点	1.00	式	溪流延長180m
		標準中心線測量	1.00	式	溪流延長180m
		標準縦断測量	1.00	式	溪流延長180m
		構造物設置横断	1.00	式	1横断
		平面図作成A	1.00	式	溪流延長180m
		小計			
測量業務	溪間工測量一式 西又東又山(2127)	踏査選点	1.00	式	溪流延長120m
		標準中心線測量	1.00	式	溪流延長120m
		標準縦断測量	1.00	式	溪流延長120m
		構造物設置横断	1.00	式	1横断
		平面図作成A	1.00	式	溪流延長120m
		小計			

## 工種別数量内訳書

調査名：悪谷浅木ヶ谷山(43)外実施設計業務(明許)

安芸森林管理署 本署

業務区分	工 種	種 別	数 量	単 位	摘 要
		旅費交通費(打合せ旅費・現場旅費)	1.00	式	
		電子成果品作成費	1.00	式	
		精度管理費(技術管理費) 10%	1.00	式	
		諸経費	1.00	式	
		端数整理額	1.00	式	
		測量計			
	計				
		消費税相当額			
		請負調査費			
	総 計				

# 測量・設計業務特記仕様書

本工事は、森林整備保全事業調査、測量、設計及び計画業務標準仕様書（平成29年 3月30日付け林野庁長官通知）によるほか、この特記仕様書によるものとする。

四国森林管理局

## 特記仕様書

1. 森林整備保全事業調査、測量、設計及び計画業務標準仕様書第2102条第9項及び第3102条第10項の「〇〇契約書」とは、悪谷浅木ヶ谷山（43）外実施設計業務（明許）契約書とする。

### 2. 電子納品について

(1) 本業務は、電子納品対象業務とする。ただし、受注者がやむを得ない理由により紙により提出を希望する場合は、受発注者間で協議のうえ、決定する。

電子納品とは、調査、設計などの各段階の最終成果を電子成果品で納品することをいう。ここでいう電子成果品とは、林野庁「森林整備保全事業電子納品ガイドライン令和4年1月」（以下、「ガイドライン」という。）に基づき作成されたものを指す。

※「ガイドライン」は四国森林管理局ホームページに掲載

(2) 電子成果品は、「ガイドライン」に基づいて作成し、電子媒体及び電子媒体納品書を提出する。

(3) 「ガイドライン」で特に記載が無い項目については、監督職員と協議のうえ、決定するものとする。

(4) 電子成果品については最新の国土交通省「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルスチェックを行い、ウイルスが検出されていないことを確認したうえで提出するものとする。

(5) 提出部数は3部とする。

### 3. 管理技術者の資格

次のいずれかの資格を有する者であること。

- ① 技術士（総合技術監理部門（選択科目：「森林－森林土木」））
- ② 技術士（森林部門（選択科目：「森林土木」））
- ③ 博士（「森林土木」に該当する部門）
- ④ R C C M（森林土木部門）
- ⑤ 林業技士（森林土木部門）
- ⑥ ①から⑤のいずれかの資格を有する者と同等の能力と経験を有する技術者（大学卒18年（短大・高専卒23年、高校卒28年）以上相当の能力と経験を有する者をいう。）

## 情報共有システム特記仕様書

- 1 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの活用対象業務である。
- 2 情報共有システムの活用は、「森林整備保全事業の工事並びに調査、測量、設計及び計画業務における受発注者間の情報共有システム実施要領」によるものとし、これについては四国森林管理局ホームページの公売入札情報等において公表している。
- 3 受注者は、技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うため、発注者から聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。
- 4 費用(登録料及び使用料)は、以下のとおり各業務の費用に含まれる。
  - ア 地質調査業務については業務管理費
  - イ 測量業務については間接測量費
  - ウ 解析等調査業務、設計業務及び計画作成等業務については間接原価